

# Z会進学教室 葛西通信 10月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

葛西教室より

葛西教室の先生の声をお伝えします。

**「勉強法を疑え！」**

国語 丸山暁先生

さて問題です。次の動詞の活用形は？

- ①受かれ。      ②受かろう。      ③受かりやがれ。

チツ、チツ、チツ、チツ、チーン。

はいはい、こんなのに5秒以上かけてちゃダメ。入試本番で小説や説明文などの読解と記述にたっぷり時間をかけられるように、文法は瞬殺でいかないと。

「やがれ？えっ、そんなの解いたことない！」なんて、あわてているようじゃ困るな。「やがれ」の代わりに付けられる言葉を思い浮かべれば一発だ。活用表なんか思い出す必要もないはずだよ。

昔から学校では活用を教えるのに、「こ、き、くる、くる、くれ、こい」なんて言わせて活用表を暗記させただけで、いきなり文中の動詞の活用形を答えさせようとしてきた。かく言う自分も中学生の頃、そんなやり方を押し付けられ、そういうものなのかなと首を傾げつつ受け入れていたのだけど。



でも、文中の「食べる」が終止形なのか連体形なのか、「食べ」が未然形なのか連用形なのかをどうやって見分けるのか教えないで、やみくもに練習問題を解かせるってのは、どうなんだろう。活用形に限らず、昔からそうやってきたからってだけで、そのやり方に疑問も持たず、ただ続けるというのは、自分の頭で考えることを放棄しているようで、どうも性に合わないんだよなあ。



なので、教える側に立つことになった自分は、かつて変だと思ったやり方を、ひとつひとつ自分なりに考え直してみることにした。活用形の見分け方にしても、センスや勘に頼るのではなく、たとえば小学生や外国人留学生でも理解できて、テストでちゃんと使えるやり方を考えてみよう。

まず、連体形はその名のとおり、体言につく形、と説明すればすっきりわかりやすいかと思いきや、実は名詞以外でも、「の」や「ん」、「ようだ」の前も連体形だったり。

未然形に関しては、「未」が「いまだ～ない」という意味であることから「食べず」、「食べない」はもちろん、自分が食べるわけではない「食べられる」と「食べさせる」が未然形なのも納得。人を誘う「食べよう」も、まだ食べる前だし。うんうん、この説明はなかなかいいかも。いや待てよ。「食べたい」だって、食べる前の気持ちのはずだけど、これは連用形。うーむ、これもイマイチ。てな感じで、ああでもない、こうでもないと考えをめぐらせ、どうにか理屈をつけられないかと思案したものの、すっきりとわかりやすいルールは見つからず。



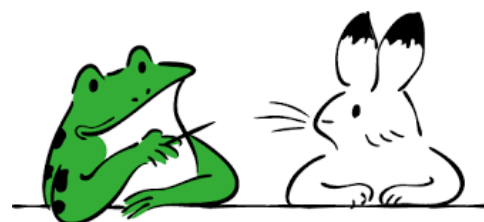
ま、言葉のきまりなんてものは、ルールありきで始まったわけじゃなく、人々が使っていくうちに、言わば慣れで何となく決まってきたものだから、数式のようにいかなくてもしょうがない。昔から使ってきて言い慣れた形が「正解」なんだから。

ん、言い慣れた形？ そっか、言い慣れちゃえばいいわけだ。子供のころ読んだ本に出てきた魔法の呪文をいつまでもおぼえているように、一度おぼえたらすぐに口をついて出るような、リズムよく楽しい活用の呪文！



というわけで生まれたのが、今のやり方。最初は板書だけで説明していたけれど、説明や復習の手間を考えると冊子にし、呪文自体も何度か手直しして今の形に。なので、葛西教室の卒業生でも、学年によって教わった呪文は違ったりするけれど、ともかくこのやり方にしてから、テストでもしっかり結果が出るようになった。

でも、今のやり方は、今の自分が考えつくベストというだけで、未来永劫これがベストかどうかはわからない。考えることをやめなければ、もっと楽で便利なやり方を思いつくかもしれないし、ほかの誰かが考えた方法のほうがいいと思えばそっちに飛びつくし。いつかみんなの中の誰かがもっといいやり方を思いついたら、ぜひ教えにきてほしいもんだ。



とにかく、勉強法というものは、これでなければいけないなんて縛られず、よりわかりやすく使い



やすい方法を求めて試行錯誤を続けていけばいいってこと。自分がこう教えられたからとか、それが当たり前だと言われているからとか、経験や常識のような枠に囚われていたらダメなんだよ。今ある勉強法とやらを一度疑ってみて、もっと違う何かがあるんじゃないかと考えてみる。そうやって、自由な頭と心で柔軟にものごとを見て、自分の頭で考えることをやめないようにする。勉強法に限らず、人生のあらゆる面において、たぶんそれが一番大切なことなんじゃないかな。

葛西教室で自分が教えているのはもちろん国語だけれど、どうせならそこからこんなことも学び取ってくれたらいいなと思ってるんだ。

受験生の皆さんへ

葛西教室の国語の先生からのメッセージです。

「10月から国語の過去問対策 = **個別指導**が始まります！」

10月になると、国語は過去問を解き始めてもよい時期になります。

他の教科はまだ単元学習が終了していませんので、もう少し待ってもらうこととなりますが、国語は単別の学習が一通り終了しています。第一志望校の『過去の入試問題集』を購入し、国語の先生のところにその本を持って行きましょう。最初に何年度の問題を解いたらいいかなど、一人ひとりに指示を出していきます。過去問には使い方があります。同じ学校の過去問を何年分も一気に解くのではなく、まず一年分解いてみることで、「相手を知る」必要があります。記述の採点は必ず先生にしてもらってください。そこで、合格するために自分が身に付けるべき力は何かを確認し、その力を蓄えたら、また別の年度の過去問を解いてみる、という具合に進めていきます。解答用紙は全教科合冊になっていますから、それをコピーして、一枚ずつ提出できるような準備もしておきましょう。

さて、ここで少し話を戻します。

先生のところに過去問を持って行くためには、本屋さんで過去問を買わなくてはならず、過去問を買うためには志望校を決めなくてはなりません。と、あたりまえのことを書きましたが、ここが大事なところですから、お付き合いください。来年の二月下旬に入試のある人は、入試までの期間が、あとどれくらいあるか知っていますか。すでに五ヶ月を切っています。来年の一月中旬に入試のある人は、あと三ヶ月半で入試日を迎えます。自分の志望校を表明するのは、まだちょっと気が引けるし、なんだか恥ずかしいなどとモジモジしている暇はありません。意識のうえでも、日々の学習メニューとしても、自分が受験する高校から目をそらさず、真剣に向き合わなければならない時期が到来していることを、この話からわかっていただけたら嬉しいです。自分の志望校に迷いのある人、決めかねている人は、先生のところに行ってください。志望校について相談するのも大切な受験準備です。お待ちしておりますよ。

スケジュール											
月	日	曜	受付時間	授業・テスト・模試など※Vもぎは3年生が任意で受ける模試です					保護者会・研究会など		
10	1	木		休室							
	2	金	14 ~ 22								
	3	土	12 ~ 22								
	4	日	9 ~ 20	10月度②			私立Vもぎ	Vもぎ(東京)			
	5	月	14 ~ 22								
	6	火	14 ~ 22								
	7	水	14 ~ 22								
	8	木			休室						
	9	金	14 ~ 22								
	10	土	12 ~ 22								
	11	日	9 ~ 20	10月度③				Vもぎ(東京)			
	12	月	14 ~ 22								
	13	火	14 ~ 22								
	14	水	14 ~ 22								
	15	木			休室						
	16	金	14 ~ 22								
	17	土	12 ~ 22								
	18	日	9 ~ 20	10月度④			Vもぎ (自校作成)	Vもぎ(千葉)			
	19	月	14 ~ 22								
	20	火	14 ~ 22								
	21	水	14 ~ 22								
	22	木			休室						
	23	金	14 ~ 22								
	24	土	12 ~ 22								
	25	日	9 ~ 20	11月度①	3K 10月度 実力テスト	2V 10月度 月例テスト	2K 10月度 月例テスト	1V 10月度 月例テスト			
	26	月	14 ~ 22								
	27	火	14 ~ 22								
	28	水	14 ~ 22								
	29	木			休室						
	30	金	14 ~ 22								
	31	土	12 ~ 22								
11	1	日	10 ~ 20	11月度②							
	2	月	14 ~ 22								
	3	火	14 ~ 22								
	4	水	14 ~ 22								
	5	木			休室						
	6	金	14 ~ 22								
	7	土	12 ~ 22								
	8	日	10 ~ 20	11月度③							

Z会の教室

Z会進学教室 葛西教室

〒134-0084 江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル 6階 TEL03-5878-0844

受付時間 平日 14:00~22:00 日曜日・講習中 10:00~20:00

『葛西通信』の記事(バックナンバー)はWebからもご覧いただけます。

Z会 葛西 検索